

各関係機関の長  
各病害虫防除員 殿

宮崎県病害虫防除・肥料検査センター所長

平成26年度病害虫発生予察注意報第1号について

平成26年度病害虫発生予察注意報第1号を発表したので送付します。

## 平成26年度病害虫発生予察注意報第1号

平成26年8月15日

宮崎県

病害虫名 トビイロウンカ  
作物名 普通期水稻

1. 発生地域 県内全域
2. 発生程度 やや多～多
3. 発生状況と注意報の根拠

(1) 8月中旬の巡回調査(40地点)における発生面積率75.0%(平年38.1%)は平年より多、株当たり虫数0.20頭(平年0.24頭)は、平年よりやや多である(図1、図2)。特に産卵数の多い短翅型雌成虫の発生が多く、株当たり虫数0.08頭(平年0.02頭)は平年より多である(図3)。

(2) 短翅型雌成虫の発生量が要防除水準に達している地点が県内の広い範囲で確認されており、今後8月下旬～9月上旬に予測されている第2世代の発生に伴い、短期間に増殖するおそれがある(表1)。

(※要防除水準：8月上旬～9月中旬の短翅型雌成虫株当たり0.20頭)

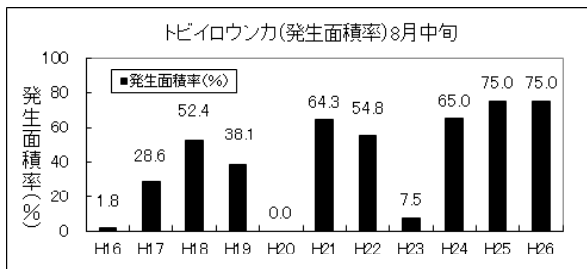


図1. 発生面積率の推移

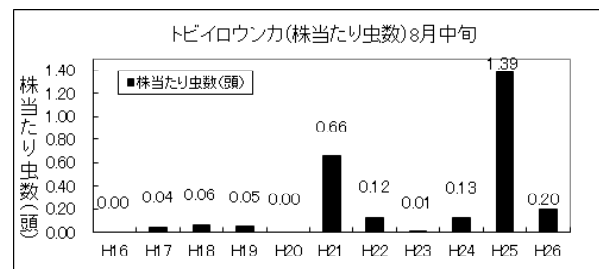


図2. 株当たり虫数の推移

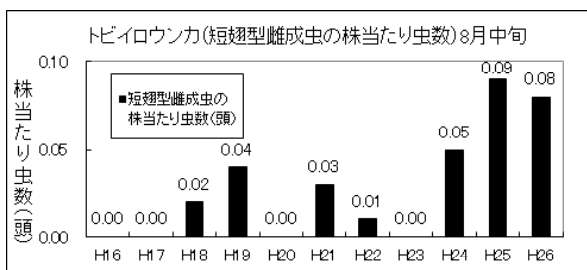


図3. 短翅型雌成虫の株当たり虫数の推移

表1. 8月中旬の巡回調査におけるトビイロウンカの発生状況

区分	調査 地点数	発生面積率 (%)	株当たり虫数 (頭)	短翅型雌成虫の株当たり虫数 (頭)
全県	40	75.0	0.20 (0-1.24)	0.08 (0-0.56)
東諸県	4	50.0	0.08 (0-0.20)	0.06 (0-0.12)
北諸県	10	90.0	0.24 (0.04-1.16)	0.10 (0-0.52)
西諸県	8	75.0	0.21 (0-1.24)	0.10 (0-0.56)
東臼杵北部	4	100	0.16 (0.04-0.32)	0.10 (0-0.20)
東臼杵南部	6	33.3	0.09 (0-0.28)	0.05 (0-0.20)
西臼杵	8	87.5	0.31 (0-0.68)	0.07 (0-0.16)

※ ( ) は最小値と最大値の幅

#### 4. 防除上の注意

- (1) トビイロウンカの防除適期は8月第5～9月第1半旬（7月14日飛来・第2世代幼虫期）と予想される。防除を行う際は地域毎の防除適期内に必ず防除を行う（別紙：県内トビイロウンカの発生世代予測を参照）。
- (2) 本虫は株元に生息し、低密度であっても、その後の増殖率が高く坪枯れを引き起こすので、薬剤は株元に十分到達するよう散布する。
- (3) 気象的な要因等で8月上旬の第1世代幼虫期に防除ができなかった場合は、生息密度が高まっているおそれがあるので、防除適期内に必ず防除を行う。また、防除を実施したほ場でも、株元を確認し、生息密度が高い場合は防除適期内に追加防除を行う。
- (4) 飼料用稲においては、「稲発酵粗飼料生産・給与技術マニュアル」（平成24年3月）及び「飼料として使用する粳米への農薬の使用について」（平成21年4月20日付け21消安第658号、21生畜第223号関係課長通知、平成25年10月30日一部改正）、「飼料の有害物質の指導基準の制定について」（昭和63年10月14日付け63畜B第2050号畜産局長通知、平成26年1月20日一部改正）に沿って、適期防除に努める。

#### 【その他】

その他詳細については、西臼杵支庁・各農林振興局（農業改良普及センター）、総合農業試験場生物環境部、病害虫防除・肥料検査センター等関係機関に照会してください。

6月1日から8月31日の3か月間、農薬危害防止運動を実施しています。農薬散布にあたっては、ラベル表示の確認を十分に行い、農薬使用基準を遵守し、危害防止に努めましょう。

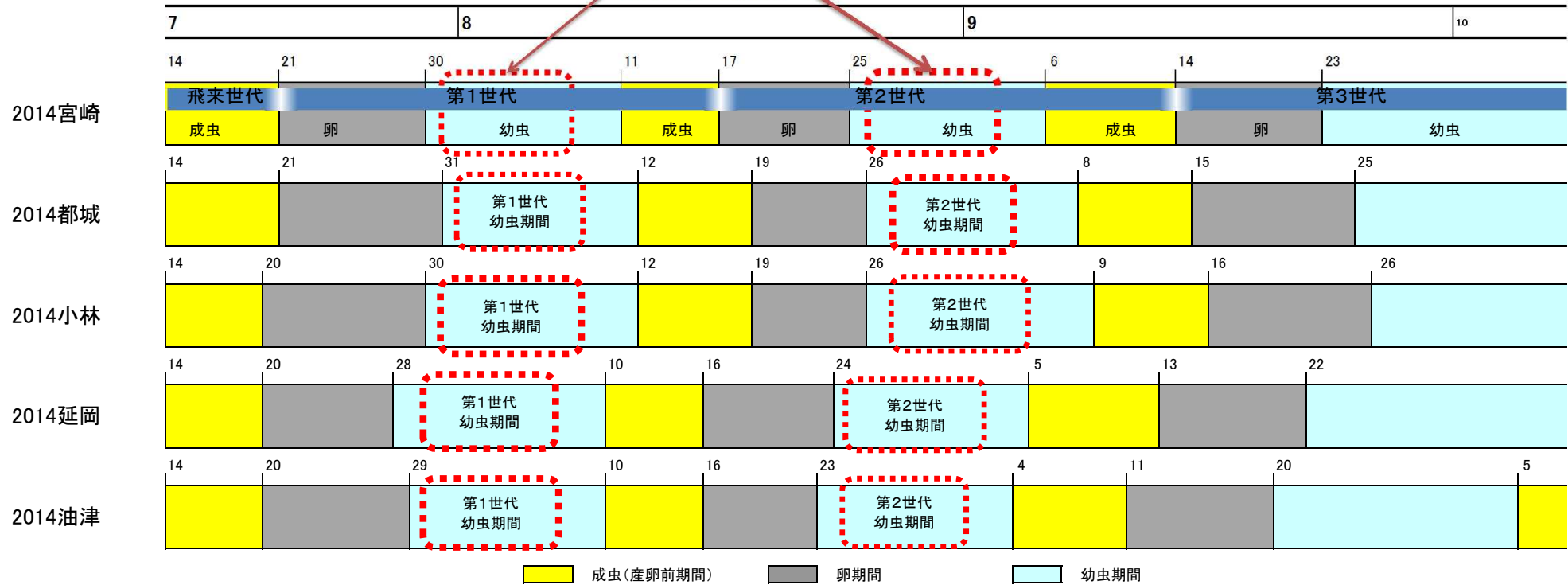
#### <連絡先>

宮崎県病害虫防除・肥料検査センター 斎藤  
 TEL:0985-73-6670 FAX:0985-73-2127  
 ホームページ： <http://www.jppn.ne.jp/miyazaki>  
 E-mail： [byogaichu-hiryo@pref.miyazaki.lg.jp](mailto:byogaichu-hiryo@pref.miyazaki.lg.jp)

## H26 トビイロウンカの発生世代予測(8月14日時点)

参考資料

防除適期



各発生世代別の防除適期は次のように予測されます

地域	飛来時期	第1世代の防除適期	第2世代の防除適期
2014宮崎	7月14日	7月31日 ~ 8月8日	8月26日 ~ 9月3日
2014都城	7月14日	8月1日 ~ 8月9日	8月28日 ~ 9月4日
2014小林	7月14日	7月31日 ~ 8月8日	8月28日 ~ 9月5日
2014延岡	7月14日	7月30日 ~ 8月6日	8月25日 ~ 9月2日
2014油津	7月14日	7月30日 ~ 8月6日	8月25日 ~ 9月1日

各世代発生始期予測

世代	Stage	地域別発生始期				
		2014宮崎	2014都城	2014小林	2014延岡	2014油津
初期侵入世代	成虫	7月14日	7月14日	7月14日	7月14日	7月14日
	卵	7月21日	7月21日	7月20日	7月20日	7月20日
第1世代	幼虫	7月30日	7月31日	7月30日	7月28日	7月29日
	成虫	8月11日	8月12日	8月12日	8月10日	8月10日
	卵	8月17日	8月19日	8月19日	8月16日	8月16日
第2世代	幼虫	8月25日	8月26日	8月26日	8月24日	8月23日
	成虫	9月6日	9月8日	9月9日	9月5日	9月4日
	卵	9月14日	9月15日	9月16日	9月13日	9月11日
第3世代	幼虫	9月23日	9月25日	9月26日	9月22日	9月20日
	成虫	10月11日	10月15日	10月16日	10月11日	10月5日

※発生世代予測の飛来日は県内におけるトビイロウンカの主要飛来日。気温は8月14日までは本年値、8月15日以降は各地域の平年値を参考にした。  
 なお、実際の世代交代は今後の気温の推移等により異なる場合がある。

※発生世代予測は「有効積算温度による海外飛来性害虫の発生予測支援システムVer. 5.02 (S.TERAMOTO)」より算出。